

1 単元名 安全なくらしを守る 「ふせごう、交通事故や事件」

2 単元の目標 (○教科のねらい ●キャリア教育のねらい)

- 交通事故や事件から人々の生活を守る警察や関係諸機関の働きに関心を持ち、意欲的に調べようとするとともに、自分も地域社会の一員であると考え、地域の人々の安全なくらしの維持について考えようとする。
(関心・意欲・態度)
- 人々の安全なくらしを守る警察や関係諸機関の工夫や努力と自分たちの日常生活とを関係付けながら考え、相手に分かりやすく表現することができる。
(思考・判断・表現)
- 交通事故や事件、犯罪などから人々の安全を守る警察署の見学をしたり、資料を活用して調べたりして、分かったことをノートや新聞にまとめることができる。
(観察・技能)
- 交通事故や犯罪から人々の安全を守るために、関係諸機関が地域の人々と協力して事故や事件の防止に努めていること、相互に連携して緊急に対応する体制をとっていることを理解できるようにする。
(知識・理解)
- 安全を守るための仕組みや工夫について自分の考えや分かったことを友達に伝えたり、分からないことを警察署の人に質問したりして、自分から他者に働きかけることができる。
(①人間関係形成・社会形成能力)
- 自分も地域社会の一員だと考えることで、法やきまりを守る大切さに気づき、自分の安全は自分で守ることが大切であるという自覚をもつことができる。
(②自己理解・自己管理能力)
- 警察の役割や関係諸機関との連携、地域住民との協力について知ることによって、いろいろな職業や生き方があることが分かる。
(④キャリアプランニング能力)

3 単元の評価規準

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	観察・資料活用の 技能	社会的事象についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域社会における事故や事件から人々の安全を守る工夫に関心を持ち、意欲的に調べようとしている。 ・ 地域社会の一員として、地域の人々の安全な生活の維持について考えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域社会における事故や事件から人々の安全を守る工夫について学習課題や予想、学習計画を考え、表現している。 ・ 人々の安全を守るための関係諸機関の働きとそこに従事している人々の工夫や努力について、調べたことや考えたことを適切に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係諸機関が相互に連携を取り合いながら緊急に対処する体制をとっていることを警察署などを見学して観察したり、資料から読み取ったりしている。 ・ 見学したり、調べたりした過程や結果をノートや新聞にまとめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故や事件から人々の安全を守るために関係諸機関が相互に連携を取り合いながら緊急に対処する体制をとっていることを捉えている。 ・ 関係諸機関は地域の人々と協力して事故や事件の防止に努めていることを理解している。

4 指導と評価の計画（全11時間）

次	時	主な学習活動・内容	評価項目					評価規準及び評価方法
			関心意欲 態度	思考 判断 表現	観察 技能	知識 理解	キャリア 教育	
一	1	危ないと思った経験や交通事故を見た経験，岡山県内や真庭市内の交通事故の資料を見て話し合い，安全な暮らしを守る仕組みについて関心を深める。	◎					実際に見た交通事故の体験談や資料などから交通事故に対する関心を深めている。 (発言内容・ノートの記述)
二	1	交通事故が起きたときの警察署の働きについて予想を立て話し合う。		◎			○①	交通事故が起こったときに，警察がどのような働きをしているのか予想を立てて話し合っている。 (発言内容・ノートの記述)
	2	交通事故防止のための警察署の工夫や努力について予想を立て話し合う。		◎			○①	交通事故防止のために警察がどのような取り組みをしているのか予想を立てて話し合っている。 (発言内容・ノートの記述)
	3	警察署に見学に行く計画を立てる。	◎					予想や話し合ったことを元に知りたいこと，調べたいことを意欲的に考えている。 (ノートの記述)
	4 5	見学する。			◎		◎①	質問したり，観察したりして分かったことをメモしている。 (行動の観察)
	6	見学してきたことを元に警察署の緊急体制の仕組みや，交通事故防止のための取り組み，警察署の他の仕事や役割について話し合う。		○		◎		交通事故が起きたときの緊急対応の仕組みや，交通事故や事件防止の取り組みについて捉えている。 (発言内容・ノートの記述)
	7	交番・駐在所の仕事について話し合う。			○	◎	◎④	警察の仕事にはいろいろな役割があり，人々の安全な暮らしを守るためにさまざまな仕事をしていることを捉えている。 (発言内容・ノートの記述)

	8 本時	関係諸機関と地域が協力して安全を守っていることについて話し合う。				◎	◎②	関係諸機関と地域住民が協力して安全のために取り組んでいることを知り、自分も地域の一員であると考えるとともに、きまりを守ることや自分の安全は自分で守ることが大切だと自覚している。 (発言内容・ワークシートの記述)
三	1 2	学習して分かったことを新聞にまとめる。	○	◎			◎①	学習して分かったことを新聞にまとめ、他の人に伝えることができる。 (行動の観察・新聞)

<p>キャリア教育で育成すべき力「基礎的・汎用的能力」</p> <p>①人間関係・社会形成能力 ②自己理解・自己管理能力</p> <p>③課題対応能力 ④キャリアプランニング能力</p>

5 本時案 (第二次 第8時) (○教科のねらい ●キャリア教育のねらい)

目標	○関係諸機関が地域の人々と協力して事故や事件の防止に努めていることが分かる。(知識・理解) ●自分も地域社会の一員だと考えることで、法やきまりを守る大切さに気づき、自分の安全は自分で守ることが大切であるという自覚をもつことができる。(◎自己理解・自己管理能力)		
学習活動	主な発問と予想される児童の反応	支援(☆)と評価(◆) キャリア教育の視点から見て特に重要なこと(◎)	
1 本時のめあてを確認する。	T:警察署や交番で働く人は事故や事件が起こるのを防ぐためにどんな取り組みをしていましたか。	☆写真を提示することで、警察の人が事故や事件防止のために様々な取り組みをしていることを思い出せるようにする。	
<table border="1"> <tr> <td>めあて わたしたちの身の回りでは、だれがどんな取り組みをしているのだろう。</td> </tr> </table>			めあて わたしたちの身の回りでは、だれがどんな取り組みをしているのだろう。
めあて わたしたちの身の回りでは、だれがどんな取り組みをしているのだろう。			
2 事故や事件防止に取り組む人々について話し合う。	T:警察以外にどんな人が事故や事件が起こるのを防ぐ取り組みをしているでしょう。 T:この人たちは何をしていますでしょう。 (写真を見せながら) C:登下校を見守ってくれている。 C:何か配っている。	☆写真を提示することで、どのような人がどのような活動をしているのかイメージを膨らますことができるようにする。 ☆警察と地域とが協力して取り組んでいることを伝え、様々な人々	

<p>3 地域の一員として、自分ができることを考える。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>C : 交通安全を呼びかけている。 C : 人工呼吸をしている。 C : こども110番の家。</p> <p>T : この人たちは、何のためにこのような取り組みをしているのでしょうか。</p> <p>C : 子どもたちが事故に遭わないように。 C : 事故に気をつけてもらうため。 C : 事故や事件が起きてほしくないから。 C : 不審者に連れて行かれないため。 C : 溺れた人がいたら助けるため。 C : 何かあった時にすぐに助けるため。</p> <p>T : 事故や事件に遭わないために自分たちができることはどんなことでしょうか。</p> <p>C : 自転車に乗る時にルールを守る。 C : 信号を守ったり、飛び出したりしない。 C : 登下校の時にきちんと並んで歩く。 C : 家の人にスピードを出しすぎないように言う。 C : 火遊びをしたり、川に一人で行ったりしない。 C : 安全を呼びかける地域の活動に参加する。</p>	<p>が安全なくらしを守っていることを捉えることができるようにする。</p> <p>☆ワークシートに書きこませ、考える時間を確保する。</p> <p>◎取り組みの目的を考えたり、どんな思いで取り組んでいるのかを事前に聞いておき子どもたちに伝えたりすることで、安全なまちであってほしいという人々の思いに気づくことができるようにする。</p> <p>◆関係諸機関が地域の人々と協力して事故や事件防止に努めていることが分かる。 (知識・理解)</p> <p>☆小グループで話し合う活動を取り入れることで、一人では考えがもてない児童にも意見がもてるようにする。</p> <p>◆自分も地域社会の一員だと考えることで、法やきまりを守る大切さに気づき、自分の安全は自分で守ることが大切であるという自覚をもつことができる。 (②自己理解・自己管理能力)</p>
<p>まとめ ・たくさんの方が協力し合って、くらしを守る取り組みをしている。 ・自分にもできることがある。</p>		<p>◎自分にもできることをワークシートに書くことで、学習の振り返りをするとともに、自分も地域住民の一員であり、自分たちの安全は自分で守ろうという思いをもつことができるようにする。</p>

